

感情を表す「さ名詞」と「み名詞」について

加藤恵梨(大手前大学)

1. はじめに

本研究の目的は、「かなしさ」「かなしみ」、「くるしさ」「くるしみ」、「たのしさ」「たのしみ」、「おもしろさ」「おもしろみ」を分析対象とし、感情を表す名詞において、接尾辞「-さ」がつく「さ名詞」と、接尾辞「-み」がつく「み名詞」にどのような違いがあるのかを明らかにすることである。また近年、Twitterなどで従来使われてこなかった「さびしみ」「つらみ」といった「み名詞」が多用されている。このような新しい「み名詞」の使われ方についても分析する。

2. 先行研究の記述と検討

まず、接尾辞「-さ」と「-み」の基本的な機能について、影山(1993)の記述にそって確認する。影山(1993)が述べているように、形容詞を名詞に変える接尾辞「-さ」は「甘さ、深さ」のように単純基体にも、「甘酸っぱさ、奥深さ」のように複合基体にも付くが、他方、「甘み、深み」などに見られる接尾辞「-み」はごく限られた形容詞にしか付かず、とりわけ「*甘酸っぱみ」や「*奥深み」のような複合基体に付くことはできないという違いがある。

次に「-さ」と「-み」の意味の違いについて庵ほか(2001)を見ると、庵ほか(2001)は、「-さ」は形容詞について程度を表す名詞を作り、「-み」は形容詞のあとについて「そういう性質を持っている部分」といった意味の名詞を作ると述べている。また、「-さ」と「-み」の両方が存在する場合について、「高さ(尺度)―高み(高いところ)」「深さ(尺度)―深み(深いところ)」のように対立がはっきりした組み合わせもあるが、「楽しさ―楽しみ」「苦しさ―苦しみ」「悲しさ―悲しみ」など大きな意味の違いがない組み合わせもあると記述している。

さらに、杉岡(2005)は「-み」の意味について、「-み」という接尾辞が固有に持つ意味は「具体的な感覚」であり、ある種の感覚に言及することが必要になったときに、その感覚の原因となる属性を表す語に「-み」を付加することで、その感覚に名前をつけると説明している。

上の先行研究の記述を検討すると、庵ほか(2001)は、「楽しさ―楽しみ」「苦しさ―苦しみ」「悲しさ―悲しみ」などは大きな意味の違いがないと述べているが、大きな意味の違いがないのであろうか。実例を見ると、両語が置き換えられないものがある。よって以下では、「かなしさ」「かなしみ」、「くるしさ」「くるしみ」、「たのしさ」「たのしみ」、「おもしろさ」「おもしろみ」について分析し、分析結果をもとに、感情を表す「さ名詞」と「み名詞」の違いについて述べる。

3. 分析

3.1 「かなしさ」と「かなしみ」について

はじめに「かなしさ」の例をご覧いただきたい。

- (1) ニュースで見る裁判の風景にはよく眼鏡をかけた表情の硬い裁判官が映し出される。その表情を見るたび思ってしまった。彼らに情や貧しさや痛みがどれほど届くのだろうか。人間の悲しさ(??かなしみ)愚かさをどれほど自分のものとして見られるだろうか。(PB43_00325 遥洋子『働く女は敵ばかり』)
- (2) 毎日の生活の中で、保育者は子どもにとって保護者の次に頼りにしている存在だと言っても、過言ではありません。その保育者から、マイナス感情をストレートにぶつけられる悲しさ(??かなしみ)を考えてみましょう。(PB33_00599 実著者不明『見過ごさないで！子どもたちのSOS 虐待から子供を守り、保護者を支えていくために』)

(1)と(2)の「かなしさ」を「かなしみ」に置き換えると不自然な表現になる。まず(1)の「かなしさ」は、人間一般が持つ、人々が「かなしい」と感じるような性質を表している。「かなしさ」が表しているのは個人的感情ではないということは、文中にある「人間の悲しさ愚かさをどれほど自分のものとして見られるだろうか」という表現からも分かる。続い

¹ 以下で挙げている用例は『現代日本語書き言葉均衡コーパス』からのデータである。

て(2)は、保育者からマイナス感情をストレートにぶつけられることで子どもたちがどのように感じているかを人々が推測し、子どもたちが抱いているであろう感情を「かなしさ」と表している。このように(1)と(2)は、ある事物に対して人々が一般的に抱く感情を「かなしさ」と表している。

次に「かなしみ」の例をご覧いただきたい。

(3) 私はうらみはしない。しかしせめてあと、二、三ヶ月後、あなたの婚約を知りたかった。自分の悲しみ (??かなしさ) が少しは癒えてから。 (PB19_00535 石垣用喜『石垣島失踪事件』)

(4) (前略) けれども人間は人間を思いやることはできる。他人の悲しみ (??かなしさ) を悲しみ、他人の喜びを喜ぶことは出来る。 (LBt9_00210 瀬戸内寂聴『寂聴人は愛なしでは生きられない』)

(3)と(4)の「かなしみ」を「かなしさ」に置き換えると不自然な表現となる。(3)の「かなしみ」は好きな人が婚約したことで感じる「かなしい」という感情を表し、(4)の「かなしみ」は個々人が感じている「かなしい」という感情を表している。このように、「かなしみ」は個々人が感じる感情を表している。

以上から、「かなしさ」はある事物に対して人々が一般的に抱く感情を表すのに対し、「かなしみ」は個々人が感じる感情を表すと言うことができる。

3.2 「くるしさ」と「くるしみ」について

まず「くるしさ」の例をご覧いただきたい。

(5) 無名の女優は、水圧と呼吸の苦しさ (??くるしみ) に耐えかねて顔を歪める度に、演技をやり直さなくてはならなかった。 (LBp9_00048 服部真澄『龍の契り』)

(6) 肩が凝りますと、その部分はそれこそもう石のように固くなりました。じっと立っていることができないくらいそれは苦しいのですが、横になればなつたでやはり苦しいのです。昔何かの本で、狭い木の箱に何年も人を閉じ込めておく中国の刑罰の話を読んだことがあります。その苦しさ (??くるしみ) はおそらくこんな感じのものだっただろうと私は想像しました。 (OB4X_00138 村上春樹『ねじまき鳥クロニクル』)

(5)と(6)の「くるしさ」を「くるしみ」に置き換えると不自然な表現となる。まず(5)の「くるしさ」は、水圧で呼吸がまともにできないことで生じる肉体的苦痛を表している。続いて(6)は、自身の肩凝りの「くるしさ」と、狭い木の箱に何年も閉じ込められていた人の「くるしさ」を同じようなものだろうと想像している。よって、(5)と(6)の「くるしさ」はともに肉体的苦痛を表しており、人々が同じような体験をすることで、ある程度共有できるものであると考えられる。

次に「くるしみ」の例をご覧いただきたい。

(7) 自らの存在に絶望している人は、いつも不満で、いつも苛立っている。そして苦しみ悩むしかない自分の人生を嘆きつつ、人をうらんでいる。この苦しみ (??くるしさ) に耐えなくてはいけないのなら、いっそう死んでしまったほうがいいとさえ思う人もいる。中には苦しみ (??くるしさ) を訴えつつ、人をうらみつつ、本当に自殺する人もいる。 (LBp1_00006 加藤諦三『苦しくても意味のある人生』)

(7)の「くるしみ」を「くるしさ」に置き換えると不自然な表現になる。(7)はある人が「いつも不満で、いつも苛立っている」こと、また「自分の人生を嘆きつつ、人をうらんでいる」ことを「くるしみ」と表現している。このように、「くるしみ」は精神的苦痛を表す。また、「くるしみ」が表す精神的苦痛は個々人によって異なるため、他人に知らせたいときは「苦しみを訴え」る必要がある。

以上から、「くるしさ」は肉体的苦痛を表し、「くるしみ」は精神的苦痛を表すと言うことができる。また、「くるしさ」は同じような体験をすることによって人々とある程度共有できるが、「くるしみ」は個人的感情であるため共有することが難しい。

3.3 「たのしさ」と「たのしみ」について

まず、「たのしさ」の例をご覧いただきたい。

(8) 子どもたちが、実験などを通じ、科学の楽しさ (??たのしみ) を体験できる機会もたくさんあります。

(OP41_00005 『市政だより (中原区版)』)

(9) 「今後も教材の改良・開発等をつ続けながら、子供たちに物づくりの大切さと楽しさ (??たのしみ) を伝えていきたいです。そして、創造性豊かな人材が仙台からたくさん羽ばたいていってほしいですね」と、これからの活動を考えるお二人でした。(OP07_00001 『市政だより青葉区版』)

(8)と(9)の「たのしさ」を「たのしみ」に置き換えると不自然な表現となる。まず(8)は、「科学の楽しさを体験できる」とある。これは、実験などを通じて多くの人が科学に対して「たのしい」と感じることを「たのしさ」と表している。また、(9)に「物づくりの大切さと楽しさを伝えていきたい」とある。このように、物づくりを体験することで多くの人が「たのしさ」を感じるようになれば、「たのしさ」は物づくりの属性となる。

次に「たのしみ」の例をご覧いただきたい。

(10) 朝早くから夜遅くまで働き通しの生活の中で、この有線放送は酪農家にとって、唯一の楽しさ (??たのしさ) でもあった。(PB56_00106 河合知子『北海道酪農の生活問題』)

(11) 毎日の楽しさ (??たのしさ) は？

1日の疲れをいやす晩酌ですね。病院の先生から、肝機能が低下しているので、少し控えるように言われていますが、体と相談しながら適当に飲んでいきます。(OP95_0002 『市政だより天草』)

(12) どんな楽しみ方でもいいし、楽しみ (??たのしさ) は一つでなくてもいい。とにかく何か楽しみ (??たのしさ) を見つけて歩き始めると、いつの間にか歩くことそのものが楽しみ (??たのしさ) になってくる。楽しみ (??たのしさ) はつぎつぎに変わっていくが、歩く楽しみ (??たのしさ) は変わらないということになれば、本物だ。歩いていると、楽しみ (??たのしさ) はどんどんと広がっていく。

(PB54_00120 大島清『歩く人はなぜ「脳年齢」が若いのか?』)

(10)から(12)の「たのしみ」を「たのしさ」に置き換えると不自然な表現となる。まず(10)は、働き通しの生活の中で、酪農家にとっての唯一の「たのしみ」が有線放送を聞くことであると述べている。続いて(11)の話し手の「たのしみ」は、「1日の疲れをいやす晩酌」である。さらに(12)は文中に「楽しみは一つでなくてもいい」「楽しみを見つけて」とあるように、「たのしみ」は個人が見つけることであり、複数あっても良い。また文中に「楽しみはつぎつぎに変わっていく」「楽しみはどんどんと広がっていく」とあることから、「たのしみ」は個人的感情に左右されやすく、対象が変化したり、範囲が広がったりすることが分かる。

以上から、「たのしさ」はある行為を通して多くの人が共通して感じる感情であるのに対し、「たのしみ」は個人が見つけることであり、個人的感情によって「たのしみ」を感じる対象が変化したり、範囲が広がったりするという違いがある。

3.4 「おもしろさ」と「おもしろみ」について

まず「おもしろさ」の例をご覧いただきたい。

(13) この2人も、別に顔が面白いわけでもなく、キャラが立ってるわけでもなく、特異な動きをするわけでもない。ほんと、話だけで笑わせてくれるから好き。地味なコンビだけど、普遍的な面白さ (??おもしろみ) があるような気がするなあ。(OY04_05902 Yahoo! ブログ)

(14) スタイル風に赤地錦織帯を合わせて、ノスタルジックなコーディネートをしています。白地や落ち着いた帯を合わせれば、今のきものと変わらない雰囲気になります。ただし大胆な面白さ (??おもしろみ) が半減します。その意味で母娘で共有しても同じものには見えないことが、このきもの魅力です。

(PM41_00602 大内順子『きものサロン (家庭画報特選)』)

(15) 4年生のある日、ふれあいの里の水をはった田んぼをのぞき込んだところ、たくさんのカブトエビをみつけた。その動きの面白さ (??おもしろみ) に惹かれ何度もふれあいの里に足を運んだり家の近くの田んぼをのぞき込んだりしていた。(PB53_00062 児島邦宏 (監修)『才能を伸ばす』)

(13)から(15)の「おもしろさ」を「おもしろみ」に置き換えると不自然な表現となる。(13)は「普遍的な面白さがある」

と述べられている。これは、このコンビの漫才やコントを見て誰もが「おもしろい」と感じるように、このコンビには人々が「おもしろい」と感じる要素が備わっていることを「おもしろさ」と表している。続いて(14)は、今のノスタルジックなコーディネートを変えてしまうと「面白さが半減します」とある。このことから、きものの大胆なコーディネートを見て「おもしろさ」を感じている。さらに(15)は、カブトエビの動きに「おもしろさ」を感じている。このように(13)から(15)は、ある事物の外的要素に「おもしろさ」を感じている。

次に「おもしろみ」の例をご覧ください。

(16) (前略) そうすれば仕事では面白み(??おもしろさ)がないと思っていたのに、立場を忘れた飲み会で急に意気投合したり、恋に発展したりということがきつと起こるはず。(PM21_00389 鏡リュウジ『an・an』)

(17) (前略) つまり子ども心が決定的に不足しています。これではユーモアどころか、面白み(??おもしろさ)のない堅物人間そのものです。この結果生じる生きグセは、イライラして怒りっぽいことです。他人が少しでも意に染まないことをすれば、とたんに怒り出すのです。これでは人間関係も円満にはなり得ません。

(PB11_00071 芦原陸『心療内科医がすすめる自分に会う心理テスト』)

(16)と(17)の「おもしろみ」を「おもしろさ」に置き換えると不自然な表現となる。まず(16)は、ある人のことを「おもしろみがない」と思っていたが、飲み会で話をする中で「意気投合したり、恋に発展したり」とある。よって、(16)の「おもしろみ」は人の内面的魅力を表している。続いて(17)も、「子ども心が決定的に不足」している人を「面白みのない堅物人間」と表していることから、「おもしろみ」は人の内面的魅力を表している。(16)と(17)から、「おもしろみ」はある事物の内部要素に対する感情であると言うことができる。

以上から、「おもしろさ」はある事物の外的要素に抱く感情であるのに対し、「おもしろみ」はある事物の内部要素に抱く感情であるという違いがある。

3.5. 感情を表す「さ名詞」と「み名詞」のまとめ

以上の分析から、感情を表す「さ名詞」と「み名詞」について次のようにまとめることができる。

「さ名詞」は、「ある事物に対して人々が一般的に抱く感情で、他の人とある程度共有できる」「身体に伴う感情」「ある事物の外的要素に感じる感情」を表す。

一方の「み名詞」は「個人的感情であるため、共有することが難しい」「精神に関わる感情」「ある事物の内部要素に感じる感情」を表す。

4. 新しい「み名詞」—「さびしみ」と「つらみ」について

近年 Twitterなどで、従来使われていなかった「み名詞」が使われている。「さびしみ」と「つらみ」も新しく使われるようになった「み名詞」で、次のような表現が見られる²。

(18) かまってください、さびしみが深いです。

(19) 前めっちゃ絡んでたのに最近ご無沙汰でさびしみがつよい。

(20) 席替えとかつらみの極み

(18)から(20)のように、「さびしみ」や「つらみ」は「深い」「つよい」「～の極み」といった表現と一緒に使われることが多い。新しい感情を表す「み名詞」も個人的感情を表し、他人と共有することが難しいものである。このことから、新しい「み名詞」は用法については新しいが、表す意味は従来の「み名詞」と異ならないと言うことができる。

参考文献

庵功雄・高梨信乃・中西久実子・山田敏弘(2001). 中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック スリーエーネットワーク

影山太郎(1993). 文法と語形成 ひつじ書房

杉岡洋子(2005). 名詞化接尾辞の機能と意味 大石強・豊島庸二・西原哲雄(編) 現代形態論の潮流 くろしお出版 pp. 75-93.

² (18)から(20)は作例である。